

APIRフォーラム 景気討論会 <関西経済編> ウィズコロナの関西経済を考える -コロナからの経済回復を和歌山県の事例から-



今年度の景気討論会は、去る12月3日に開催しました「日本経済編」、今回ご案内の「関西経済編」の二回開催することで、日本・関西経済の見通しについてより深い議論を展開します。

今回は「関西経済」に焦点を当て、前半は、関西経済の短期見通しを入江近畿大学准教授から、また、今後の経済を見通す上で影響の大きい「コロナへの対応」について仁坂和歌山県知事からご講演いただきます。後半は、和歌山県経済の持続可能な取り組み等をもとに、コロナからの関西経済回復に向けた討論を行います。

多数のご参加をお待ちしています。

日 時 令和4年1月24日(月) 16:30~18:00

次 第

第1部：基調講演

- ・基調講演1 関西経済の短期見通し
入江 啓彰 氏 近畿大学短期大学部商経科准教授・APIRリサーチャー
- ・基調講演2 和歌山県の挑戦 ~コロナとの戦いと経済再生に向けて~
仁坂 吉伸 氏 和歌山県知事

第2部：討論会 ウィズコロナの関西経済を考える-コロナからの経済回復を和歌山県の事例から-

討論者 仁坂 吉伸 氏、入江 啓彰 氏

モデレーター 稲田 義久 APIR研究統括兼数量経済分析センター センター長、甲南大学名誉教授

講師略歴：仁坂 吉伸氏

1974年 東京大学経済学部卒業。同年4月 通商産業省入省。2001年1月 同省大臣官房審議官（通商政策局担当）。2002年7月 同省製造産業局次長。2003年7月 ブルネイ国大使。2006年12月～ 和歌山県知事。2020年12月～ 関西広域連合 広域連合長

講師略歴：入江 啓彰氏

2007年関西学院大学経済学研究科博士課程後期課程を単位取得満期退学。2008～11年(財)関西社会経済研究所(現アジア太平洋研究所) 研究員、2011年近畿大学世界経済研究所助教。同大短期大学部講師を経て2016年4月～現職。博士(経済学)

■ 締 切 令和4年1月17日(月)

■ 参 加 費 無 料

■ 会 場 対面形式：グランフロント大阪 北館タワーC 8階 ナレッジキャピタル
カンファレンスルーム タワーC Room C01+02

オンライン形式：ZOOMウェビナー

■ 定 員 対面形式：50名、オンライン形式：500名（どちらも満席になり次第締切）

※「対面形式」でお申し込みいただいた方へ、コロナ感染状況により「対面形式」を中止し「オンライン形式」に変更させていただく場合があることをご了承ください。その場合、メールでご連絡させていただきます。

■ 申込方法 APIRウェブサイト (<https://www.apir.or.jp/event/>) よりお申込み下さい。

主 催 一般財団法人アジア太平洋研究所 (APIR)

【連絡先】 TEL：06-6485-7692 FAX：06-6485-7689 E-mail：kouenkai@apir.or.jp (担当：松尾、寺田)